



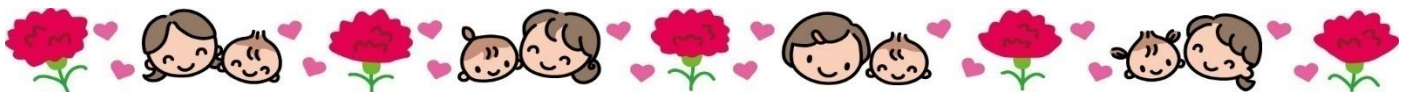
R7. 5. 1

過ごしやすい季節となり、子どもたちは園庭でフリスビー遊び、鬼ごっこなどをして体を動かして楽しむ姿が見られています。

進級してから1か月が過ぎ、進級当初は少し不安そうに過ごしていた子どもたちですが、保育者や友だちと集団遊びでたくさん遊んでいくうちに段々と慣れていき、保育室はにぎやかな話し声や笑い声に包まれています。以前折り紙で兜や紙飛行機を作ると、子どもたちから「もっと折り紙やりたい」と声が上がっていました。夕方に折り紙で遊ぶと折り方を覚えて自分で折る子や、分からないところは保育者に聞き自分で折ってみようとする子、なかには友だちに教えたり作ってあげる姿が多く見られています。

4月当初は保育者が話をしている時にあちらこちらでおしゃべりをしていたり、自分の思いで勝手に行動してしまうなどの姿が見られていました。集団生活をしていくうえで話を聞いていないと楽しいことが出来ないことを伝え、クラスで話を聞く時の約束「話をしている人を見る」を繰り返し伝えることで、少しずつですが話を聞こうとするようになってきて「お話ししないよ」などと子どもたち同士で伝え合う姿も見られるようになってきました。

今後もなぜ話を聞かなければいけないのかなど、生活に必要な決まりやルールをみんなで考えながら過ごしていきたいと思います。



<今月のねらい>

友だちや保育者と集団遊びを楽しんでいく

<活動内容>

- ・体育指導 ・コーディネーショントレーニング ・散歩（徳石公園、石川橋公園など）
- ・集団遊び（ハンカチ落とし、椅子取りゲーム、フルーツバスケット、氷鬼など）



～当番活動について～

今月中旬頃から当番活動を始めます。
水やり・給食のお皿片付け・コット敷きの
3つの当番活動を1週間交代で取り組んで
いきます。



5がつうまれのおともだち

おたんじょうびおめでとう！

